

臭いの空間は、クリーンであることから…

厨房・グリストラップの消臭 油脂分解に驚きの効果！

厨房から流れる排水を浄化して、河川の公害防止・地球環境の保護に貢献しませんか？

全て食材からできた安心・安全な環境浄化微生物洗剤

愛媛県産業技術研究所開発商品

「えひめAI-1」

愛媛県登録商標 第4937677号

厨房の悪臭や排水処理水の浄化、グリストラップの油脂分解。

臭い対策、スカム又はグリス（油分汚泥物質）の分解などや配管詰まり対策にも効果が期待される商品です。

環境浄化微生物ってなに？

酵母・乳酸菌・納豆菌を主体に糖蜜を用いて
独自の製法で発酵培養させた酸素を含む複合微生物です。

安心・安全



酵母

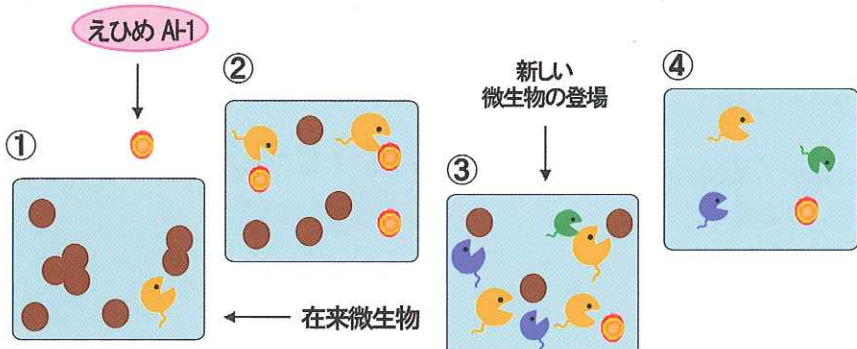


乳酸菌



納豆菌

「えひめAI-1」効果の秘密



① 汚水処理槽に元々棲む微生物にとって、水中の汚れは餌と考えられ、微生物が処理できない汚れが臭いの元になったりします。

② AI-1(あいち)は在来の微生物の餌になり各種微生物の増殖、新しい種の微生物の出現と増加を促します。

③ 微生物の数が増え、それが汚泥の減少に繋がります。

④ 浄化された綺麗な水が河川や海に流れます。

えひめAI-1の使い方

- * ステンレス等の掃除に
- * 床や換気扇の臭いや汚れ取りに
- * 生ゴミの嫌な臭い取りに
- * 配水管の詰まり・ヌメリ取りに



■お問合せ先

不二熱学サ・ビス株式会社

「えひめAI-1」の使用方法!

えひめAI-1・K

【一般的なご使用法】

この液は用途に応じて希釈して御使用いただけます。

- * 台所・シンク：原液のままか5倍希釈までを汚れ具合に応じてスプレー、または流してお使いください。原液のままですと1日コップ半杯(約100cc)お使いください。悪臭・ぬめり・汚れが取れます。
- * トイレ・排水溝・浴室・浴槽：原液のままか5倍希釈までを汚れ具合に応じてスプレー、または流してお使いください。原液のままですと1日コップ半杯(約100cc)お使いください。浄化槽に流れ込んで浄化機能も活性化されます。
- * 生ごみ・堆肥作り：原液をスプレーしてください。スプレーを毎日繰り返すことで生ごみの悪臭が消えます。また、堆肥作りには毎日適量を散布することで促進されます。
- * 土壌改良・園芸：水遣り時(月2回くらい)に約500倍希釈液を作り与えてください。土壌の活性化促進につながり、植栽の根・株の元気が顕著に現れます。(注) けっして原液を与えないでください。枯れの原因になります。
- * ペット：5倍希釈液をタオルなどに含ませ体を拭いてください。また飲み水に1~2cc 加えて与えてください。排泄物の匂いや体臭が弱くなります。



【えひめAI-1・K 20L】

11,550円(税込)



【えひめAI-1・K 10L】

6,825円(税込)



【えひめAI-1・K 5L】

4,725円(税込)



【エコグリス・K 20L】

12,600円(税込)



【エコグリス・K 10L】

7,350円(税込)



【エコグリス・K 5L】

5,250円(税込)

エコグリス・K

【厨房などでのご使用方】

- * 厨房のシンク・排水溝・床：原液~5倍希釈液をスプレーして流して下さい。悪臭・ぬめり・汚れが取れます。
- * グリストラップ：原液をシンクまたは排水溝にグリストラップに直接流し込んで下さい。毎日600cc~1000cc 仕事の終了時、または清掃時に注入して下さい。自動注入機も用意してあります。
- * 残材・廃棄物：原液~5倍希釈液をスプレー又は流し込んでください。臭いが消え処理の促進にもなります。
- * 油よごれの強い換気口・フードなどの部品を原液に漬けるか、洗剤の代わりに使用すると油汚れ取りが安全に行え、手・肌を傷めないで清掃が行えます。



ご注意!

- ・「えひめAI-1」は酵母臭・乳酸菌・納豆臭の混ざった独特な臭いがします。
- ・時間が経つと、微生物が死骸となり白い粉のように浮いてきますが、品質上問題はございません。
- ・なるべく倉庫などの温度の低い場所で保管してください。
- ・時々容器のキャップを緩め、中のガスを抜いて下さい。
- ・壁紙やカーテンなどには染みが残りますのでご使用をお控え下さい。



不二熱学サービス株式会社

本店 大阪府大阪市西区南堀江3-12-23
 神戸支店 兵庫県神戸市中央区布引町2-3-5
 奈良支店 奈良県奈良市二条大路南3-1-12
 京都支店 京都府京都市右京区西院六反田町31-2

TEL:06-6538-2141 FAX:06-6538-2140
 TEL 078-241-9850 FAX 078-241-991
 TEL 0742-36-1317 FAX 0742-36-432
 TEL 075-326-2757 FAX 075-322-073

■お問い合わせ先